

笑顔と涙 春の別れ

海星学院卒業式

室蘭・海星学院高校(香川謙二校長)の第53回卒業証書授与式が5日、室蘭市高砂町の同校で開かれ、卒業生68人が別れを告げた。

卒業生は前身のカトリック室蘭女子高校時代から伝統の黒いカウンと帽子に身を包み入場。卒業証書授与では、担任教諭から名前を呼ばれ、1人ずつステージに登壇。香川校長から卒業証書を手渡され、笑顔で握



手を交わした。香川校長は「これから一人一人の前途に幸多かれと心から願っています」と式辞を述べた。在校生代表の長谷佳子さん(2年)のお祝いの言葉に続き、卒業生代表の松木美優さんが「海

星学院高校の生徒でいたことの誇りを忘れず新しい道へ進んでいきたい」と涙ながらに話した。1日に予定し、順延した室蘭栄高校、室蘭清水丘高校でも同日、卒業式が行われた。(石川綾子)

香川校長と握手を交わし笑顔を浮かべる海星学院高卒業生